

## ■ 建築設計の概要と建築CAD演習 I のねらい

設計をすること

設計＝イメージの構築、建物の構成を決める決定力が必要

- ・ イメージ写真の収集[内部・外部]（雑誌、図集、インターネット、図書館の利用）
- ・ 普段、身の回りのスケールの把握（平面・断面（高さ））
- ・ 仕上げ材料等の情報収集
- ・ デザインの知識（美しく見えるための比率・割り付けなど）

建築の図面とは（主なもの）

- ・ 施主に建物の内容等を説明するための資料＝（プレゼンテーション資料）
- ・ 建物の内容に応じた正確な見積もり（工事費）を算出するための資料
- ・ 工務店に建物の内容等を伝達し正確に工事をしてもらうための資料
- ・ 建物の維持管理を行う上での基礎資料

※その他、建物の法規的な考え方をまとめた資料：確認申請図書の図面などがある

上記のように、設計者の意思を正確に相手に伝達することを目的として作成するものである

建築ができるまでの図面

基本計画図 . . . . プランニング（間取り）計画（法的チェック）  
ゾーニング、動線計画 等  
プレゼンテーション図面



基本設計図 . . . . 平面・立面・断面計画（法的チェック）  
構造計画概要  
設備計画概要



実施設計図 . . . . 基本設計を基に詳細設計  
意匠実施設計図  
構造実施設計図  
機械設備実施設計図  
電気設備実施設計図



生産設計（施工図） . . . . 実施設計を基に詳細設計（生産設計・施工図）

GADの入力とディテールの知識について

ディテール＝建物の詳細（建物がどのようにできているか）

※ディテールの知識を持って、CADの入力を行うことが大切

建築CAD演習のねらい

- ・ 設計者の意思を正確に伝達するための図面を作図する基礎の習得
- ・ コンピュータを使った図面作図技術の習得
- ・ 建物の基礎的なディテール知識の習得
- ・ コンピュータを使ったプレゼンテーションのための基礎技術の習得